

情報活用能力育成モデルについて ～「いせさき GIGAAL スクール構想」の具現化に向けた取組～

教育部学校教育課

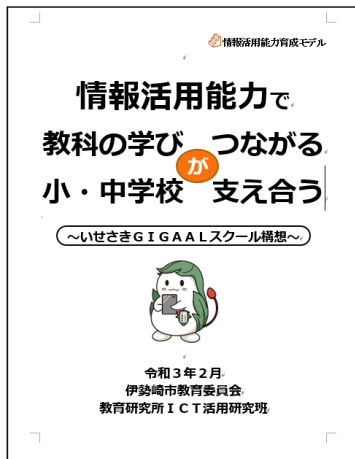
本市では、国から示されたGIGAスクール構想を受け、伊勢崎市学校教育情報化推進計画に基づき「いせさきGIGAALスクール構想」を策定し、これまで積み上げた教育実践と最先端のICT環境を結び付けることで主体的・対話的で深い学びをより一層推進し、21世紀型学力を育む令和のいせさき型学校教育を実現してまいります。

その中で、各学校での実践をより効果的かつ効率的に進めるために、小・中学校の学習単元と結び付けた資料である「情報活用能力育成モデル」を作成しました。

情報活用能力は、言語能力、問題発見・解決能力と並び、学習の基盤となる資質・能力として位置付けられています。

記

- 1 目 的 「いせさきGIGAALスクール構想」の着実な実現に向け、一人一人の児童生徒に応じた学びを実現し、自律的な学習者へと育てていくとともに、具体的なカリキュラム・マネジメントを効率的に進めていくため。
- 2 作 成 者 伊勢崎市教育委員会（伊勢崎市教育研究所 ICT活用研究班）
- 3 作 成 日 令和3年2月
- 4 内 容
 - ・小・中学校の学習単元と結び付けた系統表
 - ・情報活用能力を、「収集する力(情報収集)」「整理する力(情報整理)」「分析する力(情報分析)」「表現する力(表現)」「参画する力(情報モラル・セキュリティ)」の5つの側面から具体的に整理



<表紙>

分類	1	2	3	4	5	6	中学校の学び
ア	情報の資料、記録、録音等から情報を集める	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	情報の資料、表やグラフ等のデータから情報を集める
イ	学習の記録・経験等によって必要な情報を集める	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	継続
ウ	電子メール等を活用して必要な情報を集める	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	目的に応じて調べ学習を勧奨するなど働きかけを行うことにより一層行う
エ	必要な資料に集まることにより必要な情報を集める	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	様々な情報源を活用し、調べ学習を進めるために目的に応じた働きかけを行う
オ	必要な情報を集めるために、目的に応じた適切な方法を選択する	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	継続
カ	必要な情報を集めるために、目的に応じた適切な方法を選択する	5 国語	5 国語	6 国語	6 国語	6 国語	継続

<情報活用能力活用系統表より一部抜粋>

問い合わせ先 学校教育課 三木 Tel.0270-27-2789